

おとし 剣友会だより

発行日
16.05.01
第 416 号
会員数 184 名
武蔵台剣友会
渉外・広報部



五月号

①

基本を大切に、
そこから応用を考えよう

平成二十七年 総会開催に当たって(1/2)

会長 藤麻 心一

平成二十七年 総会にあたり、約二五年間武蔵台剣友会にお世話になってきたひとりとして、また会長として、当会への『想い』をまとめてみました。

当会の目的（存在意義）は、設立時に、現指導顧問の先生方を中心に、纏め上げられた会則に掲げてある通りだと考えています。すなわち、「本会は、青少年の心身の鍛錬と健全育成を図ると共に、会員相互の剣道技術を養成し併せて人間形成の修養を目的とする。」

（会則 第三条）

ここで、青少年の心身の健全育成について、考えてみたいと思います。

私は、お子さんを武蔵台剣友会に入会されている親御さんの大半は、剣友会（剣道）を「子育ての一環」としてお考えなのではないか、と思っています。ただ、試合に勝つてほしいのではなく、剣道を通して、「礼儀正しさ」や「耐える心」等をお子さんに身につけてほしいと考えていらっしゃるのだ、と思っています。我々剣友会が、皆さんの大切なお子さんの子育て支援という程おがましいことは申しませんが、剣友会を運営するひとりひとり（もちろんその時々の父母会のおひとりおひとり）が少しでも子どもたちの成長のお役に立てないかと考え、行動していただいていることは間違いないと思っています。

（次のページへ続く）

おとし 剣友会だより

発行日

16.05.01

第 416 号

会員数 184 名

武蔵台剣友会

渉外・広報部



五月号

②

基本を大切に、
そこから応用を考えよう

平成二十七年 総会開催に当たって(2/2)

剣道は言うまでもなく、日本古来の伝統スポーツです。剣道の修養そのものが、必ずやお子さんの人間形成に繋がります。剣道の修養そのものが、すばらしい力を持っています。このことだけは確かです。永年剣道に携わってきたものとして確信しています。我々指導に当たっている大人会員もまだまだ剣道の修養の途上です。その点では子どもたちと全くいっしょです。その意味から子どもたちと共に悩み、共に喜べる会運営に向け、剣道の修養に一步を踏み出した子どもたちといっしょに剣道を学んでいきたいと心がけています。剣道を学んできた先輩として恥ずかしくないように。

当会の運営上再度全員で確認しておきたいことがあります。武蔵台剣友会は剣道塾ではありません。ましてや会社でもありません。剣道を共に学ぶものの集まりです。そして、自分自身を成長させてくれる剣道を、次世代にも繋げていきたいと節に願う剣道好きの集団です。できてないことを批判しあう会ではなく、できてないことを皆の気持ちを持ち寄って埋め合わせ、できていることを讃えあう組織でありたいと考えます。

本年度は今までは少し違った態勢での運営となります。現状を踏まえれば、この態勢で必ずやうまいくと考えた末の結論です。剣友会の目的に沿った、今以上の会にすべく、これまでも増して、お力添えを頂ければ幸いです。

何卒宜しくお願い致します。

武蔵台剣友会だより

発行日

16.05.01

第 416 号

会員数 184 名

武蔵台剣友会

渉外・広報部



五月号

③

基本を大切に、
そこから応用を考えよう

ごあいさつ

父母会長 高橋 真樹

緑樹の候、皆様におかれましては一層ご活躍のこととお慶び申し上げます。

本年度、父母会長を務めさせていただくことになった 高橋です。

不慣れな事で先生方や父母会の方々にご迷惑おかけする事が、多々あると思いますが、子供たちと精一杯がんばっていきたいと思いますので宜しくお願いします。

各行事など皆様の協力なしでは進行できませんのでご協力のほど宜しくお願いします。

剣道の理念とは

「剣道は剣の理法の修練による人間形成の道である」とあります。

難しい言葉ですが、この意味を子供たちと考え一緒に、頑張っていきたいと思っています。

それからもう一つ、剣道指導の心構えの所で「竹刀の本意」「礼法」「生涯剣道」というのがありますが、私個人的な意見で恐縮ですが、子供たちには、「礼法」のところをしっかりと指導していただけたらと思っています。

因みに剣道指導の心構え「礼法」とは、

（相手の人格を尊重し、心豊かな人間育成のために礼法を重んずる指導に努める。剣道は、勝負の場においても「礼節を尊ぶ」ことを重視する。お互いを敬う心と形の礼法指導によって、節度ある生活態度を身につけ、「交剣知愛」の輪を広げていくことを指導の要点とする。）
これは、大人になってもなかなかできません。

これを身につければ、子供たちが、大人になり社会に出たときにおおいに役にたつと思います。

微力ですが一生懸命やっていきたいと思えます。

敬具

おとし台 剣友会だより

発行日
16.05.01
第 416 号
会員数 184 名
武蔵台剣友会
渉外・広報部



五月号
④
基本を大切に、
そこから応用を考えよう

卒業生を祝う会

平成二八年四月三日、恒例の卒業生を祝う会を開催しました。
昨年小中学校を卒業した九名の卒業生が参加し、先生たちのお言葉や後輩たちの出し物などもあり、短い時間でしたが楽しい時間を過ごすことができました。（残念ながら都合により欠席された人もいましたが）
卒業とはいっても、当剣友会はまだまだ活動を続けていきます。
先生たち後輩たちの顔を見に来るついででもよいので、また一緒に剣道ができることを楽しみにしています。

新旧キャプテンのあいさつ

旧キャプテン ↓ 新キャプテンへ

平成二七年度後期キャプテンの清水紗曇稀です。
私は十月からキャプテンを引きつぎました。
キャプテンは号令をかけてみんなをまとめます。
大変な仕事だけど一番やりがいのある仕事だと思います。
どうか大きな声でがんばっていきましょう。

新キャプテンの抱負

前期キャプテンになった佐久間春翔です。
号令ではみんなに聞こえやすく、体育館にひびく声を出します。
けいこでもみんなのやる気ができるよう人一倍がんばり、リーダーシップのあるキャプテンになれるようにがんばりたいです。

5月の稽古予定

			5月1日	日	9時～12時
5月5日	木	稽古なし	5月8日	日	9時～12時 入門式
5月12日	木	19時～21時	5月15日	日	9時～12時
5月19日	木	19時～21時	5月22日	日	9時～12時
5月26日	木	19時～21時	5月29日	日	9時～12時 運動会のため中止の可能性あり

